

3

正答例と解説

5年「小数のかけ算」

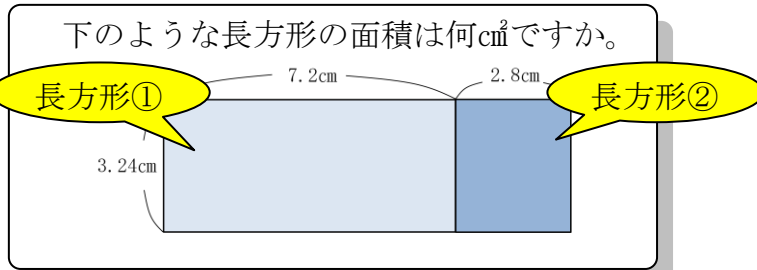
[考え方のポイント]

式の意味を考えよう

(1)の正答例

答え ( エとオ )

長方形の面積=たて×横



エ  $3.24 \times 7.2 + 3.24 \times 2.8$

長方形①の面積+長方形②の面積

オ  $3.24 \times (7.2 + 2.8)$

たての長さ×(長方形①の横の長さ+長方形②の横の長さ)

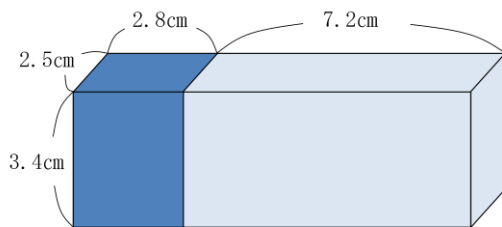
考え方は2つ!

- ① 1つの長方形とみて面積を求める。
- ② 2つの長方形の面積をそれぞれ求めて合わせる。



(2)の正答例

次のような直方体の体積は何 $\text{cm}^3$ ですか。



1つの直方体として体積を求めるには、横の長さの2.8cmと7.2cmをたします。



式  $2.5 \times (2.8 + 7.2) \times 3.4 = 2.5 \times 10 \times 3.4$   
 $= 2.5 \times 3.4 \times 10$   
 $= 8.5 \times 10$   
 $= 85$   
 答え (  $85 \text{ cm}^3$  )